

宗祖親鸞聖人

御誕生

立教開宗

真宗大谷派（東本願寺）

500th

〈慶讃テーマ〉



南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

山陽教区教化テーマ

創造 と 回復 — 温もりのあるお寺をともに！ —

教区ホームページ <https://www.sanyo-kyoku.jp>

全門徒大会レポート

2022年12月7日、広島別院明信院に於いて山陽教区全門徒大会が開かれた。年度毎に姫路船場別院、赤穂別院で開催があり、この度の広島別院で教区全別院での開催が叶う事となった。今回は趣を変え、法話を聞く前に門徒の藤田博久さんと西田幸子さんより感話をいただいた。藤田さんには自身の活動からハンザというヨットをご紹介いただき、障害者専用のヨットだという認識から、実は子どもから高齢者、障害者も健常者も全ての人が利用できるヨットだと知り、平等という概念をあらためて考え直すきっかけになったとのお話をいただいた。西田さんは言葉数こそ控えめだったものの、ご自身が日頃からお念仏の教えを大事に頂きながら生活しているということがそのお姿にあらわれていた。お二人の感話の後、安芸南組明慶寺住職、長坂壽一氏よりご法話をいただいた。まず鴨長明の方丈記の末文をご紹介いただき、私たちの実生活においてお念仏を頂いていくとはどういう事なのかというテーマを示し、お話を展開された。



「自身は在家から婿養子で入寺され、全てが疑問だらけの僧侶の世界」「自坊では365日毎朝お朝勤をし、法話をしている。しかしいつも気持ち良くはできない」「比叡山に出家し、比叡山を出家した親鸞」「帰依三宝したら仏のような心になるのか」「お寺にお参りしていたら心が綺麗になるのか」「仏法を聞くと、信心はあるのかというところに落とし込められていく」「僧侶は詐欺やな※（ご本人の入寺当初の感想です）しかし今私もそうになっている。帰依三宝ってなんや？」「仏法僧ではなく俺(自分自身)に帰依している」「三帰依を言いながら、全員が俺(自分自身)に帰依しろというのであれば、坊主も在家もみんな詐欺や」「そういうことに気づいていけるかどうかが大抵」「お朝勤 なんのためにやるのか」「都会で生きると合理的であるか、ないか、儲かるか、儲からんかに支配される それだけであつたならば親鸞さんの教えは今まで残ってない」「私たちは三帰依の罠にハマる」「自分の価値観を崩されるのが教え。三帰依から始まるのではない、俺(自分自身)に帰依していたことに気付かされるのがまずあるのではないか。」「友の話 仏法の“ぶ”も出てこなくてもいい関係性」「難しいことを勉強したのではない」「浄土真宗のお寺が山の中ではなく住宅のど真ん

中にあるのは、里に仏法が必要だからだ」「僧侶は自信を持って伝えていくべき」「死んだお父ちゃんから習ったことを娘に伝える、これが相続」「わたしは四つ葉のクローバー。欲しい欲しいから差し上げますへの転換」「やっぱり教えはいるんだと確信した」「お念仏の背中を子や孫は見ている」

私たちの仏法に向かう姿勢は気を抜けばあっという間に自分を誇るものになってしまう。毎日のお朝勤も続けていることが誇りになり、ともすればその誇りを武器に他人を責めることが始まる。そうして私たちは小さく大きく争い合っているのではないか。まずはその自分の姿を知らされて価値観が崩されるところに念仏の生

活の第一歩があるのではないかと確認させられた。そして私たちが仏法を学ぶ意味は、難しい学問を習得することではなく、人間どうしが立場や肩書きを超えた友として出会っていく土に下りていくことであり、そのように生きる者の背中が引き継がれていくことこそがお念仏の相続であったこととお教えいただいた。お話中、感情のままに語尾が荒ぶる場面も見られ、表現が行き過ぎやしないかとハラハラしてしまったのは現代の風に侵されてしまった私の問題であろう。ご講師の人柄に溢れるその語気の強さに、ご自身の生活体験から受け取られたであろう念仏の熱を感じずにはいられなかった。そしてその熱を共有しあう「場」がそこには確かに生まれていた。

(同朋の会推進部門部長 西堀秀行[神戸組教泉寺])

◆社会問題学習会開催レポート

さる12月19日社会問題部門主催の学習会が



「コロナ禍における自死問題」をテーマに開催されました。講師に一般社団法人リヴオン代表理事尾角光美さん、その後の対談に梶原敬一先生にご

登壇いただきました。

尾角さんはまずお母さんの自死ということを経験しそこから生まれるグリーフ（悲嘆）というものに対していかにサポートしていけるのかということから、日本の子どもたちにおける死亡の割合での自殺の多さや、コロナの影響による自殺の増加などを数字で丁寧に説明されました。中でも印象に残ったのは私たちの持っている価値観（大切にしているものの考え）で「いのちは大切」という価値観の持っている暴力性ということ、その大切ないのちを自ら断たないといけないくらいのつらさを生きているという現実が伝わらないという

ことで、やはり自殺はいのちを粗末にする悪いことだということにつながり、誰にもその苦しみを告白することができない状態が続いてしまう。

そのことを対談で梶原先生は「いのちは大切」ということよりも「生きることの大切さ」をきちんと伝えていかなければならない。それは人間が生きることによって人間としての花が咲くからであると、そのことが次の人たちに希望を残すことになるのだとお話されました。姫路会場、サテライトの広島会場ともにとっても充実した大切な時間を共有することができたと思います。

(社会問題部門部長 中杉隆法 [神戸組西林寺])



宗務所・教務所からのお知らせ

◆トルコ・シリア地震の宗派対応について

宗派において、トルコ・シリア両国で被災された方々の救援・復興活動を支援するため、日本赤十字社を通じて宗派見舞金 100 万円を給付することが決定されました。

また、下記の口座にて、「トルコ・シリア地震」の救援金を募っております。

お届けいただいた災害救援金は、日本赤十字社等を通じ、被災地域で行われる救援活動等に使用させていただきます。皆様の温かいご支援ご協力をお願いいたします。

【救援金口座】郵便振替口座番号 00920-3-203053

【加入者名】真宗大谷派 ※通信欄に「トルコ・シリア地震救援金」とご記載ください。

◆寺院教会名簿変更について

このたび、各寺院・正副組門徒会長に配布いたしました「2022年度事務連絡」（赤色の冊子）掲載の寺院教会名簿について、その後下記の方々が新たに就任されましたので、ご報告いたします。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ・神戸組教泉寺 住職 西堀 秀行 氏 | ・第3組明泉寺 住職 名和 達宣 氏 |
| ・第3組善行寺 住職 稲田 智宏 氏 | ・第3組長圓寺 住職 湯朝 良尚 氏 |
| ・第4組福圓寺 代務者 後藤 明照 氏 | ・赤穂組安樂寺 代務者 安室 正秀 氏 |
| ・美作組教本寺 住職 樫葉 大導 氏 | |

◆教務所事務休止について

このたび、「教区慶讃法要お待ち受け大会 姫路船場別院本徳寺本徳寺創立五百年・船場本徳寺成立四百年・本堂建立三百年記念法要」勤修に伴う事務休止を、下記のとおりお知らせいたします。

事務休止日 3月10日（金）

緊急時は教務所携帯電話090-3357-3411までご連絡願います。

なお、事務休止期間は御本尊、出版物のお取り扱いができませんので、お早めにお取次ぎください。

教区・組・別院・諸教化団体の研修会等のご案内

▲2023年勿忘の鐘・東日本大震災追弔法要（主催：教区仏教青年会）

日 時：3月11日（土）午後2時46分～

会 場：姫路船場別院本徳寺 ※どなたでもご参加いただけます。

▲広島別院明信院彼岸会（主催：広島別院明信院）

日 時：3月22日（水）午後2時～午後4時30分

会 場：広島別院明信院（広島市中区宝町4番16号）

講 師：長坂 壽一 氏（安芸南組明慶寺）※詳細は同封のチラシをご覧ください。

▲長島愛生園追弔会（主催：社会問題部門ハンセン病療養所交流部会）

日 時：3月23日（木）午後1時30分～午後2時30分

会 場：長島愛生園愛生会館（岡山県瀬戸内市邑久町虫明）

講 師：玉光 順正 氏（第7組光明寺）

教区同朋会館・別院
にお越しの際は、必
ずマスクの着用を
お願いします。



2023(令和5)年 **3月** 教区行事予定

日・曜日	教区行事	貸館・別院・組・その他行事
1日(水)		赤穂別院同朋の集い14
2日(木)	広報・情報発信部門会議(14:00/会議室)	
3日(金)	子どものつどいブース担当者説明会 (15:00/会議室)	
5日(日)		船場御坊楽市9/広島別院定例法話14
6日(月)	教区慶讃お待ち受け大会別院清掃	第3組団参会議15(貸/講堂)
8日(水)		コールサンガ13(貸/講堂)
10日(金)	教区慶讃お待ち受け大会・本徳寺記念法要	
11日(土)		仏青東日本大震災追弔会14:46
12日(日)		先門首御速夜13/船場別院定例法話
13日(月)	教化推進本部会議(13:30/講堂)	先門首晨朝兼日中8/仏青例会14(貸/会議室)
14日(火)	教区改編地方協議会(13:30/会議室)	
15日(水)		近畿連区推連協会会長会・連区駐在教導会 14(講堂・会議室) 第4組団参委員会(貸/総会所)
16日(木)		青草びとの会14(貸/会議室) 広島別院教化委員会
17日(金)	教区改編委員会(14:30/講堂)	
18日(土)		教区同朋の集い13:30(貸/講堂)
22日(水)	同朋の会推進部門会議(14:30/会議室)	広島別院春彼岸会14
23日(木)	長島愛生園追弔会(13:30/愛生会館)	
24日(金)		蓮如上人御速夜13/第3組団参委員会15(貸/講堂)
25日(土)		蓮如上人晨朝兼日中8 宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年 慶讃法要第一期3/25~4/8
27日(月)		宗祖聖人御速夜13/船場別院定例法話
28日(火)		宗祖聖人御命日/第3組坊守学習会13:30(貸/会議室)
30日(木)	真宗学院指導会議(15:00/講堂)	

※行事予定の期日のみ記載いたしております。

◆「教務所だより」への各種案内物の同封について◆

毎月の「教務所だより」は本山及び教区からの教化事業や諸連絡等を教区予算にて寺院・教会、教区門徒会員、各組推進員連絡協議会会長宛に送付いたしております。そのため、「教務所だより」に同封する案内物については、基本的にそれらに関連するもの、または教区同朋会館、別院を会所として使用するものといたします。

なお、同封を希望される方は毎月20日までに教務所へご連絡いただくと共に送付物をお届けいただきますようお願いいたします。また、同封希望の場合は、できる限り発送作業当日お手伝い頂きますようお願いいたします。

真宗大谷派(東本願寺)山陽教務所
〒670-0044 兵庫県姫路市地内町1番地
TEL:079-292-3690 FAX:079-292-1747
Mail: sanyo@higashihonganji.or.jp
教区 HP: <https://www.sanyo-kyoku.jp>



山陽教区のホームページから研修会などのチラシや各種申請書類等をダウンロードできます!

山陽教区 検索



<https://sanyo-kyoku.jp/> <https://sanyo-kyoku.jp/>